

校長室から

(H30年度)

ひがしなら通心

茨木市立東奈良小学校 川上 隆 No. 44

平成30年12月21日(金)発行

日本の伝統文化に親しもう

明日からいよいよ冬休み。みなさんの中には、家族と旅行する人や田舎のおじいさん、おばあさんに会いに行く人もいるかもしれません。短い休みですが、家族と一緒に有意義な時間を過ごしてほしいと思います。

さて、冬休み期間中は年末年始にあたりますから、例年各地で日本の伝統的な行事や催しが行われます。神社やお寺のすず払い、餅つき、初もうで、カルタ大会など、日本の文化について学ぶとても良い機会ですね。近くでそのような催しがある場合は、家族と一緒に参加してみてもはどうでしょう。また、年末の大掃除をしたり、お正月に向けて門松やしめ飾りを用意したり、年始の準備に忙しくされる家庭もあるでしょう。みなさんも、お掃除の手伝いや皿洗いなど、家族の一員としてすすんでお手伝いをするようにしましょう。

ところで、年末年始に目にするお正月の飾りや食べ物には、いろいろな意味があることを知っていますか。例えば、正月三が日には家族がゆっくり休めるように、また新年を縁起の良いものにするために「おせち料理」を用意される家庭もあるかと思います。重箱に詰められた華やかな具材が特徴のおせち料理ですが、その一つ一つの食材には、めでたい意味が込められています。「エビ」「レンコン」「昆布」「黒豆」・・・など、どれもおいしそうな具材ですが、そこに込められた意味があります。



実は、「エビ」は腰が曲がってひげを生やしたおじいさんに見えることから、いつまでも長生きできるように、という意味があります。また「レンコン」はたくさんの穴を通して先まで見通せるように、「昆布」は皆がよろこぶ（こんぶ）うれしいことがあるように、また「黒豆」は、いつまでも健康でまめまめしく働くことができるように、という願いが込められているのです。おもしろいでしょう。おせち料理の具材の定番である「数の子」「イワシ」「栗きんとん」「かまぼこ」などにも、縁起の良い意味が込められています。興味のある人は、図書館やインターネットで調べて見るとよいでしょう。お家でおいしい料理を味わいながら、昔の人たちがおせち料理に込めた、平和で豊かな社会を願う気持ちをみなさんも感じてほしいと思います。

年末年始は、家族と一緒に日本の文化を楽しみましょう。みなさん、良いお年をお迎えください。

気をつけて！冬休みの生活

終業式の生活指導で、次のような話もしました。ご家庭でも、学校の話をもたえてご指導をよろしくお願いいたします。

それでは、よい新年をお迎えください。

☆早寝・早起き・朝ごはん・お手伝い

冬休みはクリスマスやお正月など楽しいことがたくさんあって、夜遅くまでおきている日もあると思いますが、毎日夜ふかしをしてはいけません。「早寝・早起き・朝ごはん」をしっかり守りましょう。また、あわただしい年末です。家の仕事も手伝いましょう。

☆遊び方に気をつけよう

子どもだけで校区外の店やゲームセンターなどに行くのは禁止です。大人の人がいらない友だちの家に上がって遊ぶのはやめましょう。夕方は暗くなるまでに（暗くなるのが早いので5時頃までには）家に帰りましょう。

☆おこづかいの使い方に注意しよう

お年玉をもらったりして、自分で好きな物を買える機会があるかもしれません。お金を上手に使って、大切に使うことを覚えましょう。無駄づかいをしないで貯金をすることも覚えましょう。友だちどうしでお金を持ってお店に行くことは、トラブルになることもあります。また、友だちとのおごり合いはやめましょう。

☆茨木っ子スタディで学習もがんばろう

冬休みも毎日、決まった時間は学習に取り組みましょう。2学期までの復習を中心に、自分の苦手な教科や分野をゆっくりじっくり勉強してください。その際、茨木っ子スタディを使って、楽しく勉強することもできます。「しっかり学習」コースでは、学年毎の教材がたくさん用意されています。「楽しく学習」コースでは、クイズ感覚で楽しんで学ぶことができます。きっと気に入りますよ。是非、利用してみてください。（パソコンやタブレット、スマートフォンから使用可能です。）

みんなのためのルールブック

「あたりまえだけど、とても大切なこと」 ロン・クラーク 草思社

ルール3 誰かがすばらしいことをしたら、拍手をしよう

誰かがすばらしいことをしたときには、拍手をして祝福しよう。拍手は3秒間は続ける。大きな音がでるように、手のひら全体が合わさるようにたたこう。
●誰でもほめられるのが大好きだ。自分の努力がたたえられれば、ますますやる気がでてくる。誰かが何かを上手にしたら、それをほめよう。「うまいね」と言うだけでもいい。